

## 令和2年度 職員の給与に関する報告について

### 今回の報告のポイント

月例給の改定なし

民間給与との較差△47円（△0.01%）が極めてわずかで、ほぼ均衡していることから、改定を見送ることが適当

### 1. 民間給与との比較結果

令和2年4月分の職員給与と市内の民間給与を役職段階、年齢、学歴が同じもの同士で比較

民間給与 (A)	職員給与 (B)	較差 (C)=(A)-(B) [(C)/(B)×100]	【参考】 人事院
394,858円	394,905円	△47円 [△0.01%]	△164円 [△0.04%]

- (注) 1 較差比較対象職員（行政職職員から新規採用者等を除いた職員）は6,689人、平均年齢41.7歳  
2 民間、職員ともに、本年度の新規学卒の採用者は含まれていない。  
3 給与は、給料、扶養手当、地域手当、管理職手当、住居手当等で比較。

### 2. 改定方針

- 本市職員の給与と民間企業の従業員の給与の較差が極めてわずかで、ほぼ均衡していることから、本年度は、行政職給料表の改定を見送ることが適当
- また、行政職給料表以外の給料表についても、行政職給料表との均衡を勘案し、改定を見送ることが適当

#### 【参考1】 特別給の改定（令和2年10月26日勧告）

- 民間の支給割合（4.45月分）との均衡を図るため引下げ 4.50月→4.45月
- 行政職（平均年齢41.1歳）の平均年収

改定前6,419千円→改定後6,400千円（約19千円減）※人事委員会事務局試算

#### 【参考2】 国及び神戸市の民間給与との較差の推移等

年度	神戸市			国		
	月例給		特別給 (月)	月例給		特別給 (月)
	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	
25	(△89)	(△0.02)	3.95	(76)	(0.02)	3.95
26	1,014	0.25	4.10	1,090	0.27	4.10
27	907	0.22	4.20	1,469	0.36	4.20
28	721	0.18	4.30	708	0.17	4.30
29	237	0.06	4.40	631	0.15	4.40
30	445	0.11	4.45	655	0.16	4.45
元	240	0.06	4.50	387	0.09	4.50
2	(△47)	(△0.01)	4.45	(△164)	(△0.04)	4.45

※月例給の欄がかっこ書きの年度は月例給の勧告を見送り